



発行所 大阪府八尾市役所
発行兼人 片岡 哲舟
編集 定例1部1圓

元気に働き
笑って納税
納税が八尾市の
榮えるもとになり
納税は明日と
いわずに今の内

昭和三十五年の市政は の要望を生かして 市長施政方針演説



協田市長

二十七日の市会における協田市長の施政方針演説要旨は次の通りである、本年はシャープ勧告により税負担の公平化と共に地方財政確立と自治権拡充を図らねばならぬことを痛感する、従って市政を充分考慮し、眞に本市の実状に即した各種の都市施策を強力に実行したいと決意している

大地区に児童公園を設置する
教育 六三教育については本年度は現在山高校舎を借用している八尾中校舎の完成に重点を置く、この敷地については本市所有の養心学園跡と近鉄所有の農場土地を交換し理想の完備した八尾中を是非建設したく起債及び補助として千六百万円を計上した、この他既設校舎の内特に龍華、西野小学校を早急に修理し市有財産の保全に努める、なおPTAの負担軽減を計りたい、社会教育では昨年度は成人講座が非常に好成績を収めたが、今年も活発に実施し公民館徹底を期すとともに公民館を設置し一般市民の文化水準向上を計りたい、体育衛生では学校衛生振興会を発展せしめる

一日二百名の失業者救済
民生 引揚者未亡人の援護保護に一段の努力をした、また失業救済対策に本年度は一日二百人の労働者を使うため千二百万円を計上した、住宅問題については府管住宅五百戸の誘致に努め本市の発展に資したい、幸い近鉄の了解を得府農地委員会の協力により用途変更する近鉄農場跡をこれに当てたい、なお社会事業施設として保育所二ヶ所新設のため百九十八万円を計上した

田園都市建設に邁進
合併問題 昨年来朝のシャープ便所問題は一市町村が学校、警察その他の活動を独立維持することが困難な場合は比較的隣接地域も合併することを奨励すべきである、また一市町村の合併が行政効率を増すために望ましい時にまたこれを奨励すべきである、このようにすれば小規模な行政による不利益を克服出来るであろうと報告した、また先に設置された地方行政調査委員会において、この問題を市町村都道府県および中央政府間の事務の配分と責任の分担の問題とともに目下研究中である、私はこの委員会の動向を注視するとともに各々の協力を得て合併の調査研究に当り、私の企図している田園都市建設に邁進したい

中小企業助成、輸出工業振興
商工振興 本年度は中小企業振興対策に重点を置き商工振興と連絡して百万円の中小企業融資基本資金積立金を設定し中小企業互助会の募付資金とし、その育成保護に努めたい、なお本市の商工業振興対策、中小企業協同組合、輸出工業の助成のため四十万円を計上した、また本市の電話の現状に鑑み、電信電話局の新設を促進し、市民の商取引その他の利便を計るとともに本市と大阪市間の通話を短縮するため電話回線増設運動に努力したい

塵芥焼却場公衆便所設置
保健衛生 財源を起債に求め塵芥焼却場新設のため三百万円を、また市民病院増築のため五百万円を計上し、眼科、耳鼻咽喉科の増科と病室の増築に努力したい、その他市内数ヶ所に公衆便所を設置したい

企畫委で総合的民主的運営
市行政 市政の民主化については従来あらゆる施策を行って来たが残念ながら未だ市民に充分なる浸透をしていない、市政に対する世論を尊重し、眞に住民本位の市政運営を計ることが市政民主化の第一要件である、また市庁舎建設は、先般議決された通り、また市庁舎建設は、いよいよその緒につき、秋には落成の運びとなった、市政実施第三年度を迎え、職員も市政事務に習熟してきたが、新年度を期してさらさら職員研修、厚生施設を強化し、新庁舎にふさわしい職員養成をはかり、また新たに企画委員会を設置し市政の総合的民主的運営に当り、事務能率の増進、市民サービスの向上、経常的経費の節約に努めたい

農産振興 昭和三十五年の事前供出割当六、九〇八石も末端農家に公平な割当をし供出計画の円滑を念願している、農産物増産方策としては昨年設置した農産物館の活用により農産物の改善、農産物の加工、農産物の研究と農村文化振興に努めたい、また土地改良事業に四百五十万円を計上し、楠根川護岸工事および出水路工事を実施する、なお大和川上工事については極力問題解決に努め、農地の創設については過般農地委員会を創設し、農地の承認を求め農地の交換分合および小作契約の文書化を計り自作農創設に万全を期したい

職員増員、装備の充実
警察消防 治安の維持については警察吏員の素質向上並びに科学的装備の充実を計り警察吏員定数の基準改訂につき先般関係当局に請願し、陳情している、消防についても庁舎建設に着手し、近くこれが落成をみることは感謝にたえぬが、新年度はこれに伴ないその設備機能の拡充のため三百万円を計上し、火の見櫓の設置とポンプ自動車を増設にあてたい、なお消防団については職員定数を五十人の増員とみて地区の防火及び消防能力を充実したい

農村文化事業を振興
農産振興 昭和三十五年の事前供出割当六、九〇八石も末端農家に公平な割当をし供出計画の円滑を念願している、農産物増産方策としては昨年設置した農産物館の活用により農産物の改善、農産物の加工、農産物の研究と農村文化振興に努めたい、また土地改良事業に四百五十万円を計上し、楠根川護岸工事および出水路工事を実施する、なお大和川上工事については極力問題解決に努め、農地の創設については過般農地委員会を創設し、農地の承認を求め農地の交換分合および小作契約の文書化を計り自作農創設に万全を期したい

平野八尾バス近く復活
交通 関西線電化促進は今後共これが実現に努めると共に当面の問題である列車回数増加を要請して

納税は日掛・月掛・心掛
納税すまして明るい心

實態把握し、公平に課税
財政 昭和三十五年本市財政についてはシャープ勧告案により地方税はその自主性が強化され独立税本位となり、地方自治上非常に好ましいが、反面責任が増加し徴税機構の一大改革を行わねば税務行政を完全に運用出来ぬのでこれが拡充を期している、新税法施行の際には出来るだけ公平に課税し、課税対象の把握のため実態を正確に調査し、徴税の合理化を計る

昭和25年度 八尾市新規事業

八尾市弘報係の発表によると昭和24年度の同市新規事業は下記の通りである

- 1. 定員の増加 徴税機構の強化、弘報事務の新設、監査室の設置、病院事業の拡充、公民館の設置、幼稚園の新設、消防団の強化によるやむを得ない一部職員を増加した
- 2. 市政普及及び調査事務 市政の調査及び弘報事務機構を新設して、市政に対する市民の理解と協力を求めるために1,054,000円を新規計上した。
- 3. 監査事務 監査事務機構を設置して、市政の監査を徹底するために543,000円を新規計上した。
- 4. 警察・消防施設擴張事業 (A) 自動車その他警察装備として、605,000円を新規計上した。(B) 消防自動車2台を購入するため、2,000,000円 (C) 火の見櫓1基を新設するために、1,000,000円を新規計上した。(D) 小型消防自動車1台を購入するために、400,000円を新規計上した。
- 5. 土木事業 (A) 道路の新設及び維持修繕のために5,650,000円を増額計上した。(B) 都市計画事業のために、5,000,000円を増額計上した。
- 6. 教育事業 (A) P・T・Aの負担軽減のために、小学校教育、中学校費、幼稚園費の需要費を担当額増額計上した。(B) 公民館新設のために、1,440,000円を新規計上した。(C) 新制中学校建設費として、16,400,000円を新規計上した。
- 7. 社会及び労働施設事業 (A) 民生委員の活動強化のために、574,000円を増額計上した。(B) 母子世帯及び要援護者世帯、厚生指導のために150,000円を新規計上した。(C) 保育所建設費として、2ヶ所の新設費1,981,500円を計上した。(D) 現下の失業対策として緊急失業対策費 8,140,000円を増額計上し1日約200人の失業者を救済することとした。
- 8. 保健衛生事業 (A) 市民の保健指導のために、22,000,000円を増額計上した。(B) 汚物掃除事業として塵芥中継場10ヶ所、公共便所3ヶ所を設置するために3,250,000円を計上した(C) 市民病院拡充に伴う経費として4,554,764円を増額計上した。(D) 市民病院第2回拡張事業として5,000,000円を新規計上した。(E) 塵芥焼却場を設置するために、3,000,000円を増額計上した。
- 9. 産業経済事業 (A) 農業土木費として800,000円を新規計上した。(B) 楠根川護岸及出水、水口、改修事業費として、4,500,000円を新規計上した。(C) 商工振興策として、中小企業の金融離打開のために、1,000,000円の積立金を新規計上した。(D) 中小商工業保護育成のために400,000円を新規計上した。
- 10. 徴税事業 シャープ勧告による新統制度の実施に伴い徴税費を2,200,000円を増額した。
- 11. 上下水道擴張事業第1回拡張事業費 51,900,000円を以て、昭和24年度より引き続き事業を実施する。

(起債一覽)

起債区分	金額	事業区分
1. 教育債	8,200,000	新制中学校建設
2. 警察消防債	3,000,000	消防施設拡張
3. 保健衛生債	3,000,000	1. 塵芥焼却場建設
	5,000,000	2. 市民病院増築
4. 普通土木債	3,500,000	1. 道路改修
	6,000,000	2. 都市計画
	2,700,000	土地改良
	1,000,000	緊急失業対策

以上大略を申し上げたが次にこれら経費をまかなう歳入の説明を申し上げます、普通経済では市税収については新税法が未定なので今回は一応新税推定額の約八割を計上したが、いずれ新税法の決定を待ち

各税目に計上し、同時にご審議を願います、次に国庫支出金として、従来地方配付税の相当分として四千百万円と従来の国庫支出金と合計六千八百百万円を計上した、なお府支出金も一応従来の実績により七百三十五万四千円を計上した、使用料手数料については病院使用料、幼稚園保育料の改正を行った他は原則として前年度通りの料率に基づき約千百万円を計上した、次に市債は前年度借入額とらみ合せ三千五百万円を計上した

以上大略を申し上げます、以上三年度の通りであり、第三年度を迎えられた私は、身市政執行の運営に、万五千市民の信頼に、最善の努力を致すこととす

新年度には必ず競輪開催
競馬競輪 新年度は新構想の下に競馬は市単独で開催すべく努力中である、競輪については開催許可を申請するに当り競輪場所有者の承諾を得ることが先決問題となるのでこれが解決に邁進している、既に関係当局の諒解を得ているので、本市主催競輪は新年度には必ず実現すると信ずる

ニコン働きイソイソ納税
遅れぬように
納税は八尾市を愛する第一歩
中学校入學に就く(教育)

